

# STOP! 転倒災害

群馬労働局 労働基準部 健康安全課

平成26年における「転倒災害」は、休業4日以上労働災害の中で**27.6%**を占め、**ワースト1位**となっています。

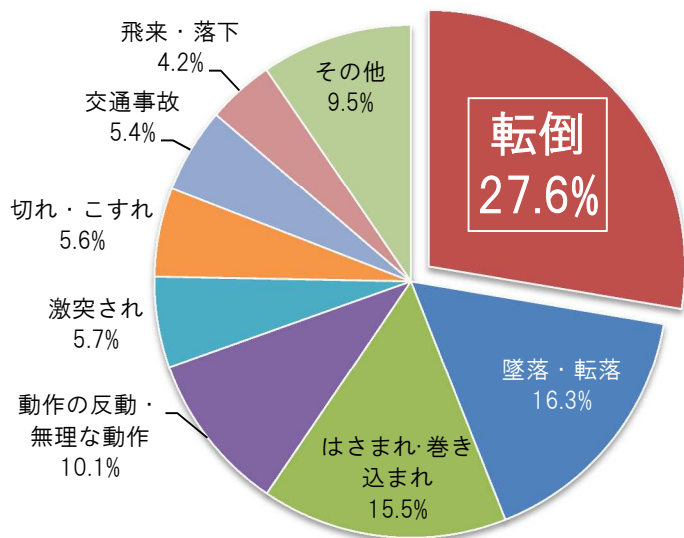


図-1 全産業での事故の型別労働災害発生状況(平成26年)  
資料:労働者死傷病報告

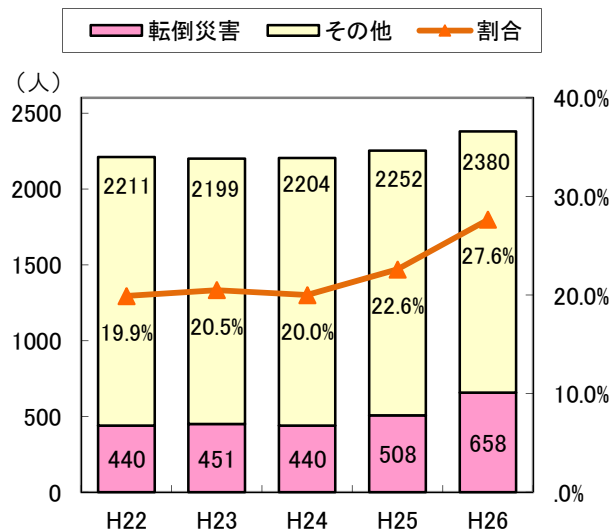


図-2 転倒災害の年別推移(平成22年～平成26年)  
資料:労働者死傷病報告

転倒災害は、**製造業**で多く発生していますが、**第3次産業**では**小売業**が最も多くなっています。

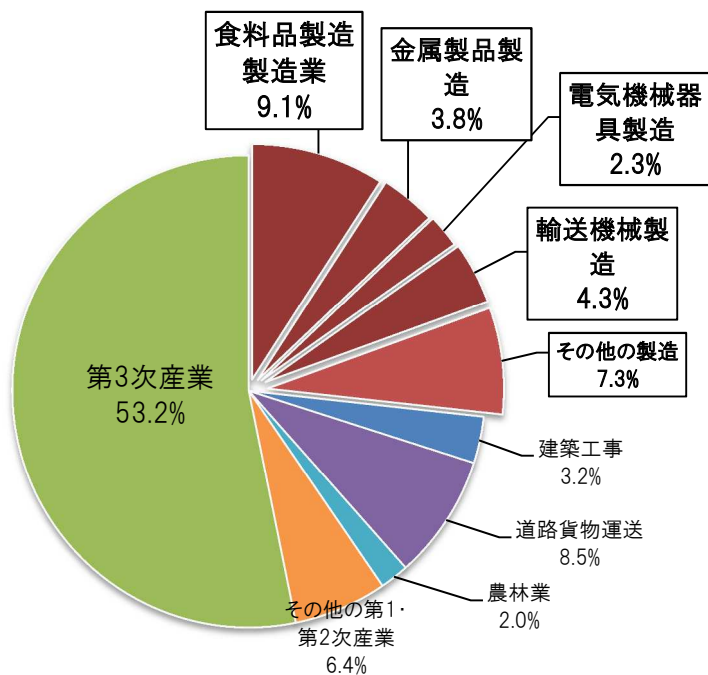
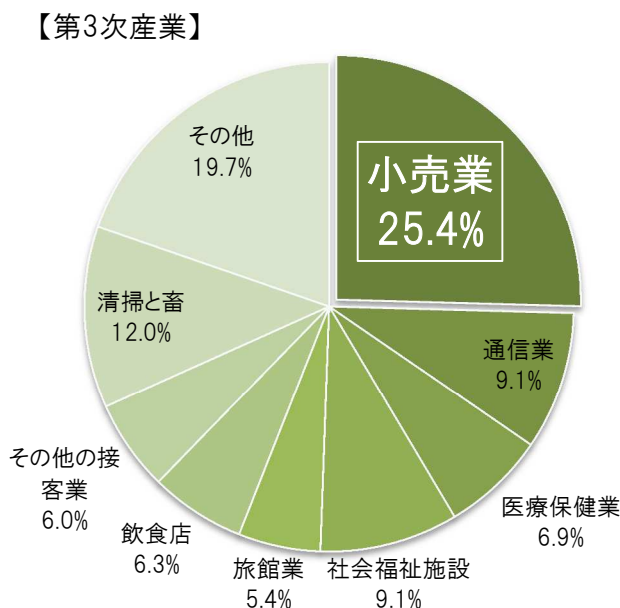


図-3.4 業種別労働災害発生状況(平成26年)  
資料:労働者死傷病報告



「転倒災害」は**50歳以上**で全体の約**6割**を占めています。  
これは加齢による体力の衰え・身体機能の低下が考えられます。

また、**女性は男性より筋力が弱い**ために転倒時の衝撃を和らげることができず、まともに大きな衝撃を受けやすいので注意が必要です。

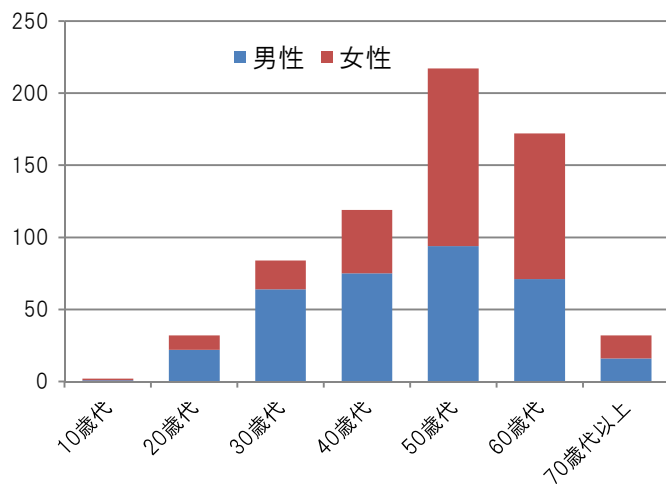
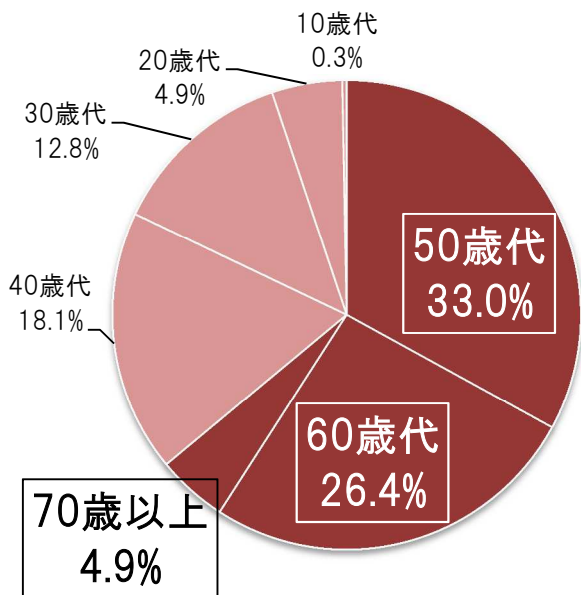


図-5 転倒災害における年代別労働災害発生状況(平成 26 年)  
資料:労働者死傷病報告

図-6 転倒災害における年代別性別労働災害発生状況(平成 26 年)  
資料:労働者死傷病報告

転倒災害は、**骨折**などの重大な休業災害につながり、  
休業日数も**30日以上**が**6割以上**を占めています。

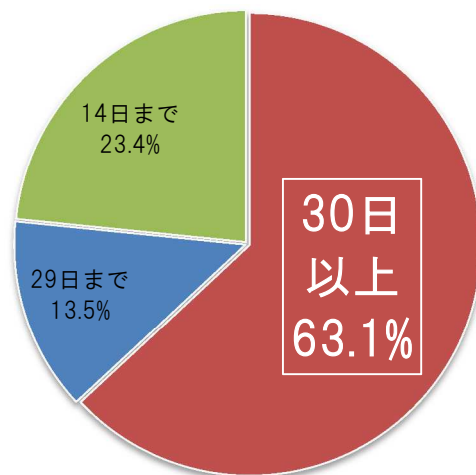
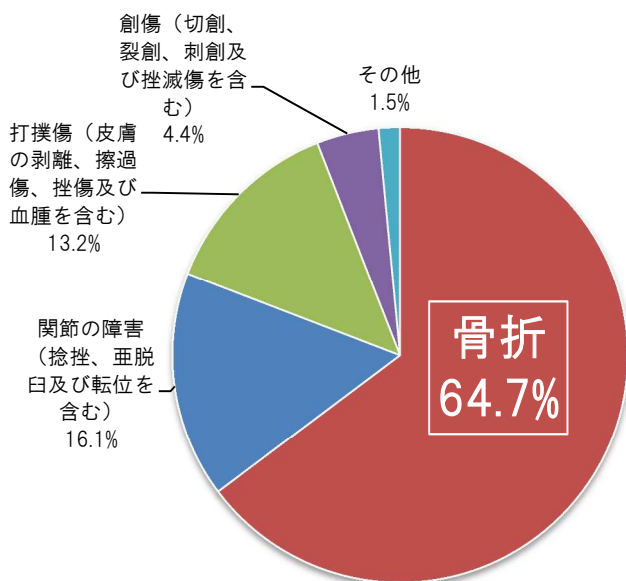
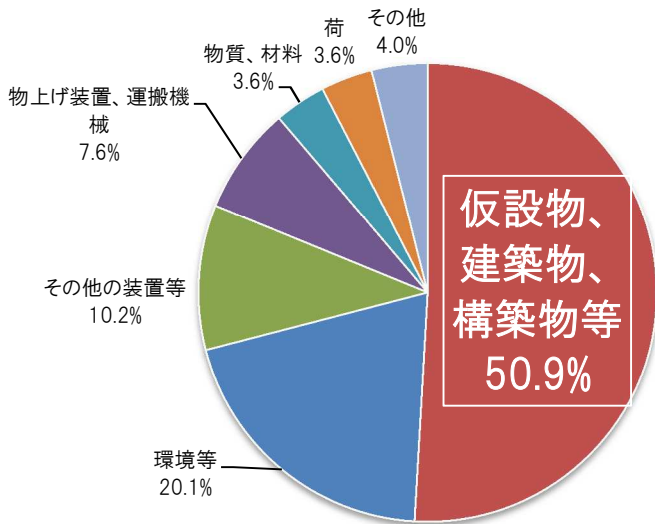


図-7 転倒災害における傷病性質別発生状況(平成 26 年)  
資料:労働者死傷病報告

図-8 転倒災害における休業日数別発生状況(平成 26 年)  
資料:労働者死傷病報告

転倒災害は、「**通路**」や「**作業床**」で多く発生しています。



※  
 仮設物・建築物・構築物等.....通路、作業床、足場、階段など  
 環境等.....自然環境、風雪など  
 その他の装置等.....用具、人力運搬機、圧力容器など  
 物上げ装置、運搬機械.....動力クレーン、トラック、乗用車など  
 物質、材料.....金属材料、砂・砂利、危険物など  
 荷.....コンテナ、箱もの、袋ものなど

図-9 転倒災害における起因物別労働災害発生状況(平成 26 年)  
 資料:労働者死傷病報告

転倒災害は、「**物につまずき**」が多く発生します。

平成26年においては、2月の**大雪による「すべり」**災害が最も多く発生しました。

このことから、**雪面や凍結面は大変すべりやすい**ことを認識し、十分な対策が必要です。

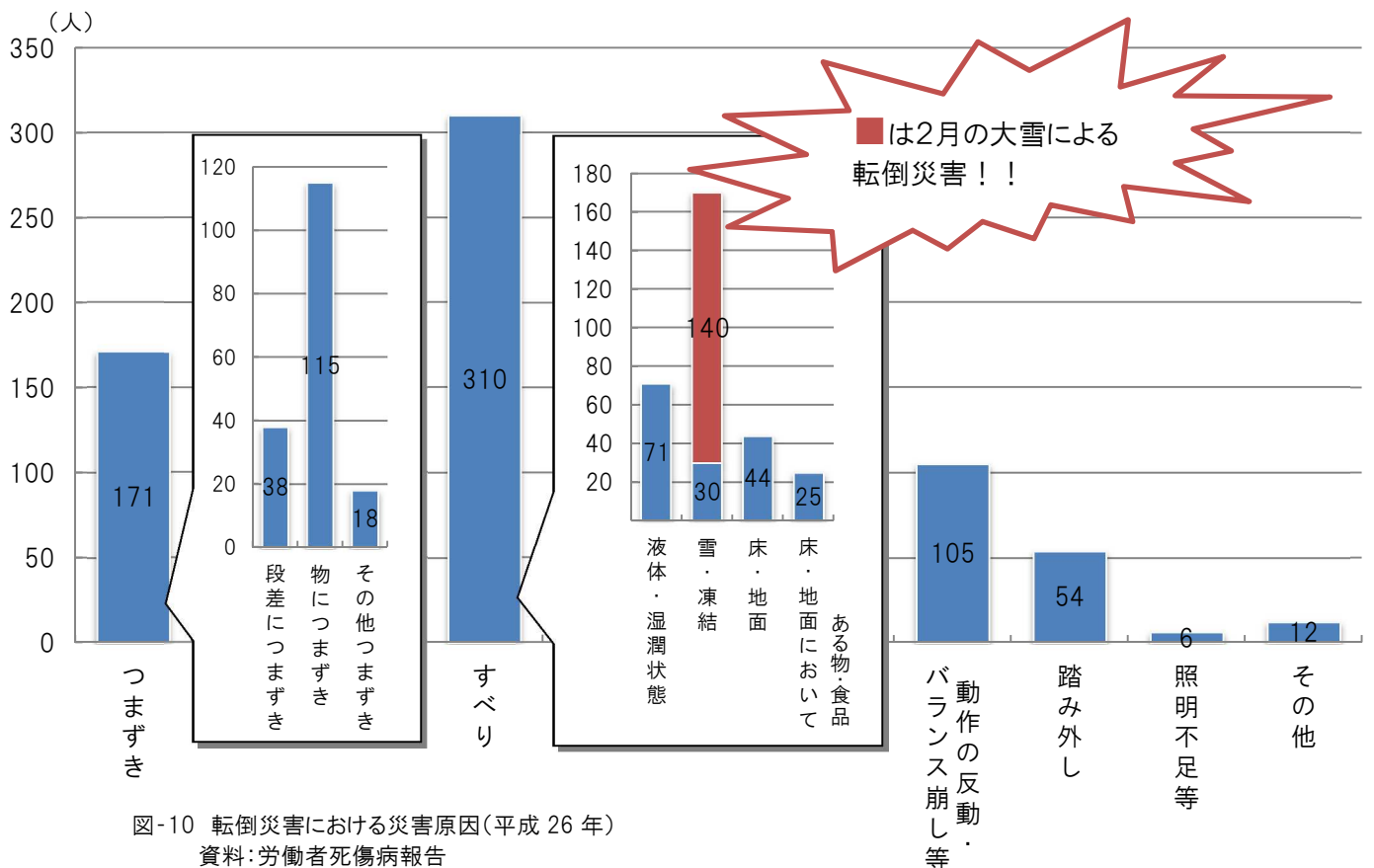


図-10 転倒災害における災害原因(平成 26 年)  
 資料:労働者死傷病報告

# 通路の整備や安全行動の徹底により 転倒災害を防止しましょう!!

## つまずき対策

◎4S(整理・整頓・清潔・清掃)の徹底

- 通路、作業床・歩み板に物を置かない。
- 床面の凹凸をできるだけなくす。
- 通路、作業床・歩み板の損傷はただちに直す。
- 通路、作業床・歩み板には安全な通行のための照明の方法を講じる。

## すべり対策

- 床面を良く清掃する。
- 床面の水や油は良くふき取る。
- 滑り止めのマットを敷く、テープを貼る。
- 滑りにくい靴を履く。



## 冬期のすべり対策

- 天気予報に気を配る。
- 時間に余裕をもって歩行、作業をする。
- 駐車場の除雪・融雪は万全に、出入り口などに注意する。
- 職場の危険マップを作成する。
- 適切な履物を着用する。
- 歩行方法などの教育を行う。

## 筋力の衰えを防ぐ

- 簡単な筋力トレーニングでも転倒災害防止に効果的です。